

第141回教育研究評議会議事録（要録）

平成28. 11. 15（火）16:08～16:53

場 所 : 5 F 1 会 議 室

出席者	越智, 宮谷, 相田, 佐藤, 吉田 (総), 高田, 平川, 片山, 渡邊, 江坂, 西谷, 寺本, 神谷, 三井, 千田, 秀, 加藤, 高野, 岩永, 山崎, 久保田, 友澤, 小山, 丸山 (恭), 瀧, 楯, 小原, 山田, 吉村, 実岡, 馬場, 秋野, 安井, 佐野, 河原, 生天目, 坂越, 圓山, 藤原, 吉川, 丸山 (文), 相原, 田中, 坂田, クロード 以上 45人
-----	---

欠席者	木原, 片岡, 松浦, 栗原, 中坂, 橋本, 吉田 (和)
-----	--------------------------------

オブザーバー	野上, 高橋 (超), 竹内, 小澤, 林, 松浦, 原, 堀田, 盛井, 高谷, 松尾, 岡本, 山内, 渡邊, 高橋 (努), 山脇, 三分一, 佐藤, 森永, 大高, 大淵, 須崎, 眞田, 吉岡, 下田, 河村, 佐々本
--------	--

(前回議事要録の確認)

(議事)

1. 株式会社ヒロテックとの包括的研究協力に関する協定の締結について ----- 別紙1  
(高田理事・副学長 (社会産学連携担当) 提案・説明)

自動車及び自動車部品やその製造技術等の分野において、双方が有する幅広い資源を総合的に活用し、研究や人材育成などに協力して取組むことにより、得られた成果を広く社会に還元・貢献することを目的として、包括協定を締結することについて提案・説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

2. 公益財団法人広島平和文化センターとの包括的連携協力に関する協定の締結について  
----- 別紙2  
(学長提案・渡邊社会連携部長説明)

相互の連携を通して、原子爆弾による被害の実相をあらゆる国の人々に伝えるとともに、核兵器を廃絶して戦争の無い平和な世界を創造するための活動を行い、得られた成果を広く社会に還元・貢献することを目的として、包括協定を締結することについて提案・説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

3. 就業規則の改正について ----- 別紙3  
(片山理事 (財務・総務担当) 提案・説明)

年俸制職員 (大学教員) の給与制度の見直し及び人事院勧告への対応並びに広島県の最低賃金の改定への対応に伴う就業規則の改正について提案・説明があり、審議の結果、原案のとおり承認し、各事業場の過半数代表から意見を聴取して役員会へ付議することとした。

(報告)

1. 広島大学国際戦略2016について ----- 資料1  
(佐藤理事・副学長 (国際・平和・基金担当) 報告)

広島大学国際戦略2012を検証・評価し、その結果を基にして広島大学国際戦略2016を策定した旨、報告があった。

2. 平成29年度科学研究費助成事業申請状況及び平成28年度科学研究費助成事業採択・配分状況（文部科学省公表全国比較）について ----- 資料2  
（吉田理事・副学長（研究担当）報告）

平成29年度科学研究費助成事業の応募状況について、昨年度と比較し、新規の116件増及び継続の22件増により、合計では138件増であり、応募率（新規+継続）は7.8%増であった旨、報告があった。

3. COC地（知）の拠点整備事業における協議会及びシンポジウムの開催について 資料3  
（渡邊社会連携部長報告）

COC地（知）の拠点整備事業における協議会及びシンポジウムを12月12日に開催する旨、報告があった。

4. 英会話トレーニングアプリ「myET」の試行的導入について ----- 資料4  
（宮谷理事・副学長（教育・東千田担当）報告）

学生及び教職員の外国語運用能力の向上のため、英会話トレーニングアプリ「myET」を試行的に導入することとした旨、報告があった。

5. 大学機関別認証評価に係る訪問調査について ----- 資料5  
（学長報告）

11月7日及び8日に実施された大学機関別認証評価に係る訪問調査の結果について、報告があった。

また、片山理事（財務・総務担当）から、確認事項等及び今後のスケジュールについて報告があった。

なお、宮谷理事・副学長（教育・東千田担当）から、確認事項としてあげられた事項についての説明及び教育室から対応案等を提示する旨発言があり、併せて、部局での検討について協力依頼があった。

6. 第4回広島大学フェニックスリレーマラソンについて ----- 口頭報告  
（江坂副学長（学生支援担当）報告）

10月23日に開催した第4回広島大学フェニックスリレーマラソンの実施状況について報告があり、併せて、来年度は10月22日（日）に開催予定であること及び今後も継続して開催する旨、報告があった。

7. 各種表彰等の受賞者について ----- 資料6  
（学長報告）

各種表彰等の受賞者について報告があった。

8. その他

吉田理事・副学長（研究担当）から世界トップレベル研究拠点プログラム（WPI）事業申請へ向けたワークショップを開催することについて、報告があった。

以上（資料添付略）